

年 度	2021年度（令和3年度）		
科 目	診療情報専門課程・統計・用語Ⅰ（統計）		
担 当	撫 裕子	宗原 幸子	使用教室 61 教室
実 務 経 験	大阪医療技術学園専門学校 医療事務（レセプト）等の教鞭をとる。 大阪国際大学で統計等の教鞭をとる。 財団法人 日本医療保険事務協会の診療報酬請求事務能力認定試験（医科）、財団法人 日本医療教育財団 医療事務技能審査（医科）、第二種情報処理技術者認定試験、初級システムアドミニストレータ試験、高等学校教諭二級普通免許（数学）、中学校教諭一級普通免許（数学）の資格を有する。		
種 別	✓前期 ・ 後期		
到 達 目 標	診療情報管理士の試験に合格する。		
資 格 実 施 月	2月 第2日曜日		
評 価 方 法	定期試験の成績（70%）と平常点（課題提出、授業態度、出席状況）（30%）を総合的に評価する。		
教 科 書 等	診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ 専門課程編 一般社団法人 日本病院会 診療情報管理士 教育練習問題 2019 専門・1章～7章 一般社団法人 日本病院会		
授 業 計 画	<p>診療情報管理士による質の高い医療データの収集と分析等が病院経営管理や医学研究ならびに医療の質の向上にとって非常に重要である。診療情報を活用する手段として、統計的考え方、データ処理の基礎やグラフ表現、病院統計、疾病統計について学ぶ。</p> <p>6章 医療統計Ⅰ（統計理論）</p> <p>第1週 医療統計学の基本的な用語 ・データファイル ・変数の種類 ・統計量 ・分布 ・度数分布</p> <p>第2週 データを要約する ・データの要約の作業手順 ・データ要約に用いる記述統計 量的データの記述統計量、代表値と散布度、質的データの記述統計量、生存時間の記述統計量</p> <p>第3週 確率と確率分布 ・相対度数による確率 ・確率分布</p> <p>第4週 正規分布 ・正規分布の性質 ・標準正規分布 $N(0, 1^2)$ ・標準正規分布を使った一般の正規分布の確率計算</p> <p>第5週 2つの変数の相関を調べる① ・相関とは ・相関係数 ・強い相関、弱い相関</p> <p>第6週 2つの変数の相関を調べる② ・相関分析の例 ・相関係数の解釈における注意点</p> <p>第7週 一方の変数からもう一方の変数の値を予測する（回帰分析）</p>		

授業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・回帰分析の例 脳卒中看護データにおける体重と身長 肝硬変データにおける年齢と血清アルブミン値 <p>第8週 推測統計の基礎①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推測統計で使われる用語の定義 ・身近で使われる推測統計 <p>第9週 推測統計の基礎②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母集団と標本の関係 ・母集団と標本の記述に関する約束ごと <p>第10週 推定①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推定の定義 ・推定の利用事例 <p>第11週 推定②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・点推定と区間推定 ・実践的な推定方法 <p>第12週 推定③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推定の例 乳幼児データに基づく日本のBWの推定、妊娠中の喫煙割合の推定 肝硬変患者の肝シンチグラフィの分布特性 <p>第13週 仮説検定①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有意差検定 ・仮説検定の手順 <p>第14週 仮説検定②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帰無仮説と対立仮説 ・有意水準 <p>第15週 仮説検定③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検定統計量 ・P値 ・有意水準とP値の関係 <p>第16週 仮説検定④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児データにおける喫煙群と非喫煙群のBWの母平均の有意差検定 <p>第17週 医学でよく使う仮説検定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2群の母平均の差の検定 ・2群の母割合の差の検定 <p>第18週 区間推定の手順</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母集団の分布が正規分布に従う時の母平均の区間推定の手順 ・95%信頼区間(CI)の意味 <p>第19週 まとめ</p>
------	---